

介護老人保健施設オアシス21 谷山依里(栄養科/管理栄養士/主任)

功 績 水分摂取が必要なご利用者に提供している水分ゼリーの商品見直しを提案、実施した功績。

- ①利用者さんの満足度向上を実現(単一の味から4種類の味を堪能)しただけでなく
- ②誤嚥防止に繋げ(離水がなく、口の中でばらけにくい)、リスクを削減したこと
- ③調理の手間を大幅に減少させ(作り方が極めて簡略化)
- ④コスト削減(月2万円)まで図ったもの

利用者さん、職員、経営夫々の立場にメリットをもたらした功績。

推 薦 者 三上久美子 (正看護師 / 病棟師長)

推 薦 理 由 水分摂取が必要な利用者さんへ、水分ゼリーの商品見直しにより、課題を解消させた功績は大きい。利用者さんの立場を第一に考え、誤嚥防止を念頭に置きつつ、味を楽しめる商品選定に相応の時間をかけ、いくつも試作を繰り返す地道な作業を諦めずに約2ヶ月間継続した。結果として、選定した商品は利用者さん、職員、経営の全ての関係者にメリットを与えることとなった。この努力と成果は理事長賞受賞に十分値すると思う。

内 容

令和3年度の介護報酬改定により新設された栄養アセスメント加算を通所ご利用者全員を対象に7月から順次算定を開始。その際、通所のご利用者として改めて関わると水分摂取量の確保が課題となる方が多々見受けられた。近年、夏場には北海道でも本州並みの暑さになる日もあることに加え、従来から使用していた水分ゼリーの商品値上げ要請もあり取扱い商品の見直しを実施した。

昨年9月より活動をスタート。まずは数ある商品の中から使えそうな物をサンプル依頼し、約30種類のサンプルを試作。その中から更に3種類に絞り、食と栄養の向上委員会のメンバーにも試食してもらい、意見を聴取した。この結果、10月末に3種類の中から今回選定した水分ゼリーに変更することを決定。11月中旬より利用者さんへの提供を開始した。新しい水分ゼリーは以前の物と比較すると、まとまりがあり口の中でばらけにくい(誤嚥しにくい)、飲み込みしやすい、離水がないのでムセにくい、味の種類も従来はポカリスエット1種類だったが、4種類(桃・レモン・オレンジ・青りんご)に増えたので飽きにくいという利点に加え、価格も約\6000/月ほど抑えられた。一方、作成方法も簡単になり調理スタッフの手間も省く事ができた。

実際に提供していくと、水分摂取の進まなかったご利用者皆さんが「美味しい」と仰り、水分摂取目標量をクリアできるようになっただけでなく、毎日嫌々水分摂取していた利用者さんが笑顔で水分ゼリーを摂取するようになった。「食」から利用者さんの笑顔を引き出した極めて有意義な取組みと言える。